



介護あんしん 相談員だより

第56号 令和7年3月発行
発行：鳥栖地区広域市町村圏組合
(介護保険課 地域支援係)
連絡先：0942-81-3111

介護あんしん相談員は橋渡しをします！

施設に入居していると、ちょっとした不満や不安があっても、直接スタッフに言うことを遠慮してしまうことがあります。介護あんしん相談員は、ご本人やそのご家族が施設職員に直接は言いにくいことをお聞きして、客観的な目で見つけた点を施設側に伝えて問題の解決をはかります。現在18名の相談員が活動しています。



※令和7年度4月から、新たに訪問再開施設が増えます。よろしくお願いいたします。

介護あんしん相談員一同、利用者様にお会いできるのを、大変楽しみにしております。

現在訪問施設 33施設 4月再開施設 18施設 (62施設中51施設 再開率82%)

利用者様や介護あんしん相談員の声からいくつかご紹介します
(令和6年12月・令和7年1月)



～介護あんしん相談員の声より～



相談員：カラオケを踊りながら歌われて、皆さん楽しまれていますね。

施設：ご家族より、「自宅に帰ってからも歌っていたので驚きました。」と話されました。



【鳥栖地区広域市町村圏組合】

先日、ショートステイ利用者のご家族から、「今まで母が歌っている声を聞いたことがありませんでしたが、ショート利用後自宅に帰ってから歌っていたので驚きました。施設で何かされているのですか？」と訊ねられたそうです。

施設：「カラオケを毎日流しています。」

ご家族：「落ち着いて利用ができていようで、安心しました。ありがとうございます。」と、ご家族様からお礼を言われたそうです。

施設からは、「あんしん相談員さんには、よくお話を聞いていただいて、利用者様も喜ばれています。これからも、利用者様の声を施設に届けていただきたいと思います。」と、とても嬉しい報告書をいただきました。



～利用者様の声より～



利用者：娘と孫と買物や食事をして、楽しかったです。
施設：お誕生日の、買物お楽しみ会として実施しました。

【鳥栖地区広域市町村圏組合】



お誕生日の利用者様が、かねてより希望されていた「買物お楽しみ会。」でお誕生日のお祝いをされました。

ご家族様に事前に声をかけて日程調整を行い、娘さんお孫さんと一緒に商業施設でお買物や食事をして楽しめました。

施設スタッフさんは二名同行され、食事はご家族だけで食べていただき、施設スタッフさんの一人は写真係をされたそうです。

利用者様は、念願のご家族とのお買物やお食事ができて、とても喜ばれたそうです。その笑顔を見ることができたスタッフさんは、「こちらが嬉しくなりました。」とコメントをいただいています。

利用者：いつも迷惑をかけるのではないかと思い、夜間などナースコールを押すことに抵抗があります。

施設：相談員さんがナースコールを押すように、丁寧に説明してもらい助かっています。

【鳥栖地区広域市町村圏組合】



あんしん相談員さんから、「迷惑をかけるなどの心配はしなくて良いですよ。自分に何かあった時の方が大変になり、結果的に心配をかけるので、きちんとナースコールを押して生活をしてくださいね。」と声をかけていただきました。

利用者様は、スタッフさんがとても忙しく働かれているのを一番近くで見られているので、自分は迷惑をかけないようにしようと思われているのでしょうか。

しかし、自分で夜間のトイレに行こうとして、転倒等の事故につながる可能性もあるので、そこはスタッフさんに付き添ってもらった方が良いでしょう。施設内での事故が、ご家族様にもスタッフさんにもとても心配をかけます。

夜間は睡眠導入剤等の服薬の影響もありますので、特にナースコールを押して、見守りや介助をお願いしてください。



鳥栖広域 相談員だより

検索

鳥栖地区広域市町村圏組合のホームページで、今までの「介護あんしん相談員だより」を閲覧することができます。よろしければご利用ください。